

# 幼児の教育 第一〇四卷 (平成十七年) 総目録

## ◇第一号

- 卷頭言 保育は芸術なり 青木 久子  
 赤ん坊讃歌 津守 眞  
 十八世紀ドイツの子どもの本(1) 佐藤 茂樹  
 はれ! とまじき・・・その⑩ さとうひろこ  
 子どもと出会う(11) 岩田 純一  
 特集へアジアのお正月  
 インドのお正月 宮地 敏子  
 タイのお正月 堀 浩子  
 中国の旧正月―春節― 首藤美香子  
 韓国の子どもとお正月 朴 香俄  
 「出す」ということ 小倉 定枝

## ◇第二号

卷頭言 三歳児保育の課題 千羽喜代子

## 世界の子育て事情(6) スウェーデン

- 三瓶 恵子  
 田辺 敦子  
 乳児クラスの保育より(6)  
 特集へあたたかい  
 「あたたかさ」を想う 西原 彰宏  
 天使がいた 今井 七重  
 ウサギの微笑み 中嶋 正敏  
 温かい食卓を求めて 村田 裕子  
 昭和戦中期の保育問題研究会の活動(6) 松本 園子

## 障碍をもつ幼児の保育(29)

- 津守 眞・津守 房江  
 ポジティブサポートの世界(11) 村田 愛  
 はれ! とまじき・・・その⑪ さとうひろこ

豆まき・ます・鬼・伝統行事 高橋 陽子

## ◇第三号

- 卷頭言 平和の文化と子育て 島中 徳子  
 子どもと出会う(12) 岩田 純一  
 葉っぱの力(4) 群馬 直美  
 障碍をもつ幼児の保育(30) 津守 眞・津守 房江

## 十八世紀ドイツの子どもの本(2)

- 佐藤 茂樹  
 村田 愛  
 ポジティブサポートの世界(12)  
 はれ! とまじき・・・その⑫ さとうひろこ

## 生き生きと育つ親

- 杉本 裕子  
 メルボルンでの第二十四回  
 OMEP大会に参加して 上垣内伸子  
 オーストラリア 保育・幼児教育 (Educare) 事情 生駒 奈緒  
 一年目を振り返り、そして・・・ 小川 知子

## ◇第四号

卷頭言 新しい幼保関係の創造 新澤 誠治

幼児教育の独自性はどこにあるのか(1)

矢野 智司

特集へあたらしい

カウンセラーの資質

岩壁 茂

あたらしい出会い

赤澤もとめ

子どもが生きるクラスに向けて

林 明日香

香りがつなく新たな出会い

宮崎 薫

私を通った幼稚園・保育園(1)

榎沢 良彦

ある日

映画「誰も知らない」の子どもたち

皆川美恵子

見る・見える・見えない

永倉みゆき

たけのこ幼稚園とラジオのおっちゃん(1)

庄籠 道子

障害をもつ幼児の保育(31)

津守 真・津守 房江

昭和戦中期の保育問題研究会の活動(7)

松本 園子

◇第五号

巻頭言「ままごと遊び」から考えたこと

秋田喜代美

新しい時代に生きる子どもを

堀合 文字

どう育てるか(1)

中・高校生の「親性」を育む 伊藤 葉子

観察者のノートに子どもが描くものは？

砂上 史子

育てる者を育てる「保育者養成」の課題

塚田 幸子

たけのこ幼稚園とラジオのおっちゃん(2)

庄籠 道子

十八世紀ドイツの子どもの本(3)

佐藤 茂樹

障害をもつ幼児の保育(32)

津守 真・津守 房江

◇第六号

巻頭言「子ども役割」と「大人役割」の

間(あいだ)——保育体験学習——

武藤 安子

母と乳児と乳母 小林 頼子

障害をもつ幼児の保育(33)

津守 真・津守 房江

たけのこ幼稚園とラジオのおっちゃん(3)

庄籠 道子

昭和戦中期の保育問題研究会の活動(8)

松本 園子

幼児教育の独自性はどこにあるのか(2)

矢野 智司

新しい時代に生きる子どもをどう育てるか(2)

本田 和子

特集へかたい

本当に顔にシワはできないと思うか

戸部 惇子

保育者として

吉川 真理

固い絆と柔らかい心を求めて

大村 禮子

かたいリユックサックへの憧れ

菊地 知子

◇第七号

巻頭言「想像力」から「創造力」へ

秋山 光文

村石京先生 追悼 村石先生との思い出

永井 正子

十八世紀ドイツの子どもの本(4)

佐藤 茂樹

新しい時代に生きる子どもをどう育てる

か(3)

本田 和子

私を通った幼稚園・保育園(2)

金田 利子

あそびの中での学び

石川 征子

児童養護施設の現場から

内田 伴之

たけのこ幼稚園とラジオのおっちゃん(4)

庄籠 道子

泥だんご作り

伊集院理子

◇第八号

巻頭言 教育機関の著作権等について

江波 諄子

ある日

私を通った幼稚園・保育園(3)

宮里 暁美

子どもの写真に見る大人の眼(1)

荒川志津代

幼児教育の独自性はどこにあるのか(3)

矢野 智司

新しい時代に生きる子どもをどう育てる

か(4)

本田 和子

たけのこ幼稚園とラジオのおっちゃん(5)

庄籠 道子

特集へ緑蔭図書紹介

他者との関係が、ことはを生き、

「私」をつくる

村松 賢一

神谷美恵子さんとの出会い

岡田 誠治

「現場」の声を聴くこと 実践を物語る

ること

矢萩 恭子

網野歴史学への誘い

榎田二三子

マイ・ディア―二人のへ女の子

菅 聡子

◇第九号

巻頭言 保育の林に立つ美しい木々

津守 眞

児童学からの出発 地域・子ども・大人の

「関係をつなぐ」(1)

小川 清実

子どもの写真に見る大人の眼(2)

荒川志津代

十八世紀ドイツの子どもの本(5)

佐藤 茂樹

私を通った幼稚園・保育園(4)

福元真由美

特集へ「あまい」

農の現場から『あまい』を考える

古谷 久美

通りすがりの「あまーい」出来事

松沢 孝博

読みが甘いか

前田 峰子

自閉症児Aさんの場合

大蔵みどり

たけのこ幼稚園とラジオのおっちゃん(6)

くぐること

庄籠 道子

吉岡 晶子

◇第十号

巻頭言 子どもの「時」

高橋 洋代

死の床の子ども

小林 頼子

「育ち」という言葉と保育者の経験

浜口 順子

これでいいの？ 男の子の育て方

高原 泰子

幼児教育の独自性はどこにあるのか(4)

矢野 智司

ある日

私を通った幼稚園・保育園(5)

たけのこ幼稚園とラジオのおっちゃん(7)

子どもの写真に見る大人の眼(3)

荒川志津代

児童学からの出発 地域・子ども・大人

の「関係をつなぐ」(2) 小川 清実

◇第十一号

巻頭言 「保育カウンセラー」制度の実

現を期待する 柴崎 正行

十八世紀ドイツの子どもの本(6)

佐藤 茂樹

ある日

保育の場とジェンダー 金子 省子

『現職教育』にむけて 大戸美也子

私に通った幼稚園・保育園(6) 津守 房江

児童学からの出発 地域・子ども・大人

の「関係をつなぐ」(3) 小川 清実

保育におけるケアと保育者のゆらぎ

横井 絃子

たけのこ幼稚園とラジオのおっちゃん(8)

庄籠 道子

◇第十二号

巻頭言 小児科学は保育学だった

榎原 洋一

特集(ゆるい)

ゆるむ・ゆるい・ゆるやかな

阿部 靖子

遊ぶ子供の声聞けば……

植木 朝子

ゆるむからだの息づかい

郡司 明子

新しい学校のあり方を求めて

鈴木 陽子

ある日

保育「方法」考(一) 戸田 雅美

私の白い空 彌永たたえ

私に通った幼稚園・保育園(7) 森下みさ子

幼児教育の独自性はどこにあるのか(5)

ボランテニアから職員へ 斎藤 実雪

たけのこ幼稚園とラジオのおっちゃん(9)

矢野 智司

庄籠 道子

総目録

幼児の教育

第一〇四巻 第十二号

(二〇〇五年十二月号)

定価五五〇円(本体五二四円)

発行 平成十七年十二月一日

編集兼発行人 浜 口 順 子

発行所 日本幼稚園協会

〒112-8601 東京都文京区大塚二-1-1

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

〒108-8601 東京都港区三田五-1-1

発売所 株式会社 フレーベル館

〒113-8611 東京都文京区本駒込

六-1-4-1-9

〒03-3153-9516-6-1-3 (営業)

〒03-3153-9516-6-1-4 (編集)

振替 〇〇一九〇〇-1-1-9640

☆ 本誌ご購入のご注文は発売所「フレーベル館」をお願いします。

☆ 万一、乱丁・落丁などがございましたら、おとりかえいたします。